

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|--|---------|--------------|
| 工事名 | 国道280号交付金（道路改築）工事 | | |
| 受注者名 | 相内建設 株式会社 | | |
| 工事場所 | 東津軽郡今別町大字砂ヶ森地内 | 請負金額 | 69,377,000円 |
| 工期 | 令和3年2月25日～令和3年11月15日 | 成績評定点 | 85点 |
| 完成年月日 | 令和3年11月12日 | 推薦公所 | 東青地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 北山 進也 | 優良技術者表彰 | 総括監督員 森山 賢一 |
| 工事内容 | 施工延長L=37.80m 道路土工1式、法面工1式、排水構造物工1式、構造物撤去工1式、仮設工1式 | 主任監督員 | 工藤 一彦 |
| | | 監督員 | 坂上 理紗子 |

推薦理由

本工事は、急峻な坂路とカーブが連続した現道を山側（南側）に拡幅し、切土法面にグラウンドアンカー等の法面保護工を施工するものである。
 民家の背後地における作業となるため、近隣住民に対する説明会を開催したほか、通行止めが伴う防護柵の設置に際しては、交通量の少ない夜間に設置した。
 このほか、既設擁壁の取壊しには騒音や振動を最小限に抑えるために静的破砕を採用することで近隣住民の理解と協力を得た。
 以上のような工夫や取組みにより、苦情や事故もなく工期内に完成させたことは他の模範となることから青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄誉ある東青地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。この度の受賞にあたり、ご指導賜りました監督職員の皆様をはじめ、工事にご協力頂きました関係各位の皆様に対し、心から感謝と御礼を申し上げます。

今回の受賞を励みとし、社員一同、地元の声に耳を傾け、地域社会の発展により一層貢献できる会社を目指して頑張りたいと思いますので、今後とも監督職員の皆様をはじめ、関係各位の皆様の更なるご指導とご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
相内 立己



主任技術者
北山 進也

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|---|-------|--------------|
| 工事名 | 常海橋銀線交付金（道路改築）工事 | | |
| 受注者名 | 株式会社 大坂組 | | |
| 工事場所 | 青森市浪岡大字樽沢地内 | 請負金額 | 104,302,000円 |
| 工期 | 令和3年7月8日～令和4年3月25日 | 成績評定点 | 85点 |
| 完成年月日 | 令和4年3月24日 | 推薦公所 | 東青地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 木村 稔 | 総括監督員 | 森山 賢一 |
| 工事内容 | 施工延長 L=266.0m 道路土工1式、法面工1式 排水構造物工1式、舗装工1式 | 主任監督員 | 工藤 一彦 |
| | | 監督員 | 平山 咲子 |

優良技術者表彰

推薦理由

本工事は、青森空港から岩木山麓に至る津軽横断道路を構成するバイパス工事であり、付近のリンゴ畑や山地にはフクロウやオオタカなど希少野生動物が生息している。

施工にあたっては周辺環境に十分配慮して行う必要があり、切土作業にICT建設機械（バックホウ）を採用することで作業の効率化や省力化を図り、現地の作業時間を短縮することができた。

また、切土法面の一部に湧水が確認されたため、吸い出し防止マットを設置することで土砂の流出を未然に防止した。

以上のような工夫や取組みに加え、品質や出来形も優れ、苦情や事故もなく工期内に完成させたことは他の模範となることから青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。

受賞にあたり、ご指導頂きました監督職員の皆様、ご協力を頂いた関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

本工事は希少野生動物が生息する環境下にありましたが、苦情や事故もなく無事工期内に終わることができました。

今後も弊社のスローガン「もっと素敵に環境創造」をモットーに、高品質で環境に配慮したものづくりを目指していきたくと考えておりますので、監督職員の皆様をはじめ関係各位の更なるご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



代表取締役
大坂 憲一



監理技術者
木村 稔

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|---|---------|--------------|
| 工事名 | 新青森県総合運動公園テニスコート補修工事 | | |
| 受注者名 | 株式会社 鹿内組 | | |
| 工事場所 | 青森市大字宮田地内 | 請負金額 | 223,399,000円 |
| 工期 | 令和3年7月20日～令和3年12月20日 | 成績評定点 | 84点 |
| 完成年月日 | 令和3年12月6日 | 推薦公所 | 東青地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 福士 真人 | 優良技術者表彰 | 総括監督員 松村 明裕 |
| 工事内容 | グラウンド・コート舗装工 A=16,651m ² 構造物撤去工（既設人工芝） N=1式 | 主任監督員 | 福原 亜佐子 |
| | | 監督員 | 工藤 道人 |

推薦理由

本工事は、新青森県総合運動公園テニスコート既設人工芝の張替え工事である。本工事を含む周辺区域では、同時期に新水泳場の建設等複数社が隣接して施工しており、各工事の進捗状況を踏まえ工程を調整しながら安全に工事を進める必要があった。このような状況において、本工事の受注者は関連する機関や受注者と緊密に調整しながら、公園利用者の安全確保を最優先として作業したうえで、資機材の安全運行経路を計画し、園路を損傷しないよう、プラ敷きで養生を行った。その他、テニスコートの空撮を利用した工事看板の作成、公園の外観を考慮した現場事務所の緑化フェンスの設置等、公園利用者のイメージアップを図った。又、作業員が県外から来るため、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、感染による工事の遅れが生じないよう努めた。

以上、安全管理・工程管理に優秀であり、かつ公園利用者への配慮に優れていることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【着工前】



【完成】



受賞コメント

この度は、東青地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。本工事は、利用者がいる運動公園内での工事であり、各関係機関や隣接している工事関連会社の協力のもと、安全に工事を進め、無事完成することができました。

今後も、この受賞を励みとして、『住みよい郷土を創る』この鹿内組の信念に力を注ぎ、より一層精進してまいります。最後に、御指導いただきました監督職員の皆様、ご協力いただいた各関係機関並びに、隣接工事関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

代表取締役社長
鹿内 雄二監理技術者
福士 真人

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|-------------------------|---------|-----------------|
| 工事名 | 青森港改修（施改補助）フェリー大橋橋梁補修工事 | | |
| 受注者名 | 株式会社 澤田建設 | | |
| 工事場所 | 青森市新田地内 | 請負金額 | 59,103,000円 |
| 工期 | 令和3年7月20日～令和4年3月25日 | 成績評定点 | 83点 |
| 完成年月日 | 令和4年3月22日 | 推薦公所 | 東青地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 木村 篤 | 優良技術者表彰 | 総括監督員 小川 たける |
| 工事内容 | 舗装工 1式 橋梁伸縮継手工 1式 | 主任監督員 | 樋口 穂積 |
| | | 監督員 | 相馬 宏 |

推薦理由

青森港臨港道路1号線は、青函フェリーや陸上風車等を取扱う埠頭と国道7号を結び、フェリー航路を利用した大型トラックや陸上風車を運搬する特殊車両等を含め、日当たり交通量が1万台を超える重要な路線である。この1号線に存するフェリー大橋は、1号線と国道280号との立体交差点に位置する橋長195.6mのPC橋で、昭和52年の供用開始後、耐震補強や補修を必要に応じて実施してきた。しかし、平成30年度に定期点検を行った結果、経年劣化による部材の腐食等が著しいことから、令和2年度から大規模な橋梁補修工事に着手しており、本工事では、橋面の舗装補修及び伸縮装置の交換を行っている。舗装補修では、交通量の多い幹線道路であることを考慮し、分解促進型タックコート「スーパータックゾール（国交省NETIS：TH-14008-VE）」を任意で採用し、養生時間の大幅な削減による交通規制時間の短縮効果が得られたほか、タイヤ付着率が低い特性（従来のタックコートの1/10以下）により周辺環境の保全効果が得られた。また、舗装のジョイント部には、クラック防止及び止水効果の確保を目的として、成型目地材を任意で施工するなど舗装の長寿命化に貢献した。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【完成】

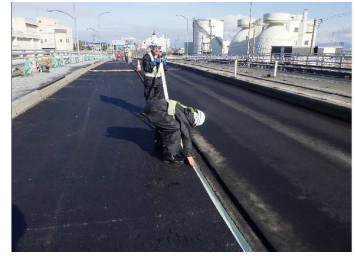


【分解促進型タックコートの施工】



大型貨物車等の商業車の通行が多いことから、交通制限時間を短縮するよう養生時間が少ない分解促進型タックコート（スーパータックゾール）を採用

【成型目地材の施工】



舗装のジョイント部のクラック防止及び止水効果を確保するため成型目地材を採用

受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。受賞にあたりまして、ご指導賜りました監督職員の皆様、ご協力いただいた関係者の皆様に心より感謝と御礼申し上げます。

施工地のフェリー大橋は交通量が多く特に大型車の通行量も多いことから、安全対策には細心の注意を払いながらの施工でした。本工事の安全管理も評価していただいたものと大変うれしく思います。

これからもこの受賞を励みとし優れた施工管理、高い品質管理、徹底した安全管理、地域社会への貢献を目標に一層の努力をさせていただきますので今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長
工藤 一也主任技術者
木村 篤

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|---|----------------|---------------|
| 工事名 | 石川土手町線交通安全施設整備工事 | | |
| 受注者名 | 嶽開発 株式会社 | | |
| 工事場所 | 弘前市大字住吉町 地内 | 請負金額 | 66,517,000円 |
| 工期 | 令和3年3月4日～令和4年1月31日 | 成績評定点 | 85点 |
| 完成年月日 | 令和4年1月31日 | 推薦公所 | 中南地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 福士 知史 | 優良技術者表彰 | 総括監督員 若松 寛 |
| 工事内容 | 交差点改良 L = 106.1m ³ 舗装工、排水構造物工、カルバート工等 | 主任監督員 | 佐々木 功雄 |
| | | 監督員 | 小嶋 剛史 |

推薦理由

本工事は、一般県道石川土手町線と市道土手町住吉町線の交差点改良工事である。
 本現場は交通量が多く複雑な形状の交差点であるため、交通・歩行者の支障とならないよう1次から4次施工と作業ヤードを分け、交通誘導に細心の注意を図る等安全作業に留意し施工した。また、NTT・下水道・ガス埋設管工事と並行しての作業が必要だったことから、業者間での入念な打ち合わせにより、工程への影響を最小限に抑えた。路面切削工及び舗装工では、交通量を考慮し夜間施工とすることで、無事故で竣工を迎えた。
 以上、「工事の安全管理への取り組みに特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



完成



作業ヤード規制



夜間作業



作業ヤード規制



夜間作業

受賞コメント

この度は、輝かしい中南地域県民局地域整備部長賞を頂戴し誠にありがとうございます。

本工事は、約1年近い長期間の複雑な形状の交差点改良工事となり、監督職員の皆様にはご指導いただき、近隣住民・工事関係者各位の多大なるご理解、ご協力の下無事故・無災害で完工できたことを心より感謝申し上げます。

今回の表彰を励みとして、社員一丸となり更なる品質・安全・施工管理を含め技術の向上に、より一層邁進してまいります。

今後とも関係各位のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



代表取締役
三上 千春



現場代理人
福士 知史

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|---|----------------|----------------|
| 工事名 | 蔵館沢事業間連携通常砂防工事 | | |
| 受注者名 | 株式会社 片山組 | | |
| 工事場所 | 南津軽郡大鰐町大字蔵館地内 | 請負金額 | 40,865,000円 |
| 工期 | 令和3年3月27日～令和3年10月29日 | 成績評定点 | 86点 |
| 完成年月日 | 令和3年9月10日 | 推薦公所 | 中南地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 三上 雅永 | 優良技術者表彰 | 総括監督員 野宮 歓一 |
| 工事内容 | 施工堤長 L=11.10m 堤高H=3.90m コンクリート堰堤工 1式 | 主任監督員 | 高田 浩行 |
| | | 監督員 | 成田 裕樹 |

推薦理由

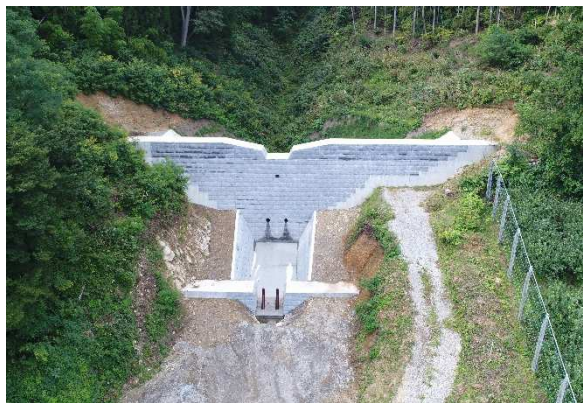
本工事は、南津軽郡大鰐町大字蔵館地内の蔵館沢土石流危険渓流において、人家、東北自動車道、国道7号、町道等への土石流災害を防ぐための砂防堰堤を施工したものである。

該当工事は、土石流危険渓流内での作業であるため、常に土石流に警戒する必要があるため、現場内に雨量計を設置、本堤体上流の土砂流出監視に監視カメラを設置し、降雨時の雨量を確認するとともに、作業の中断、継続を判断するなど安全対策を行ったことにより、事故・保全区域への土石流などもなく無事工事を完成することができた。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

完成写真



監視カメラ用モニター



監視カメラ設置



雨量計設置



緊急避難所の周知状況



受賞コメント

この度、地域整備部長表彰をを賜り、誠にありがとうございます。

ご指導いただきました監督職員の皆様、関係各位、地域住民の皆様には心より感謝申し上げます。

今後もこの受賞を励みとし、更なる施工技術・品質向上を目指し社員一丸となり努力して参りたいと思います。



代表取締役
片山 雄廣



主任技術者
三上 雅永

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|---|-------|--------------|
| 工事名 | 八戸環状線橋梁整備(OV橋)工事 | | |
| 受注者名 | 東日本コンクリート・穂積特定建設工事共同企業体 | | |
| 工事場所 | 八戸市大字尻内町地内 | 請負金額 | 234,256,000円 |
| 工期 | 令和2年11月26日～令和3年12月15日 | 成績評定点 | 85点 |
| 完成年月日 | 令和3年12月10日 | 推薦公所 | 三八地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 佐々木 雄基、稲村 稔 優良技術者表彰 | 総括監督員 | 鈴木 孝 |
| 工事内容 | 施工橋長 L=50.00mm PC斜材付き変形n型ラーメン橋工 N=1式 RC橋脚工 N=1式 | 主任監督員 | 松江 晋士 |
| | | 監督員 | 長利 拓人 |

推薦理由

本工事は、青森県八戸市大字尻内町地内における跨道橋（OV橋）の下部工及び上部工工事を行ったものである。施工管理・品質管理の工夫として、NETIS登録のマックス鉄筋結束機による鉄筋結束を行い、作業員不足の課題解消・作業効率の向上に努めた。またNETIS登録のアパノン（透水性型枠用シート）を利用し、斜材のコンクリート表面のあばた発生を抑制し、仕上がりを綺麗にすることができた。

安全衛生面においては、作業箇所の上空に154,000Vの送電線が架線されていたため、管理している東北電力と事前打合せや現地確認を行い、使用機械及び使用材料の選定を行った。また、東屋（4.5m×4.5m）を設置し、風通しの良い日陰を確保し熱中症対策及び新型コロナウイルス感染症対策に努めた。

その他、令和3年8月の台風により市道に発生した倒木を速やかに撤去するなど、臨機に対応にも優れていた。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」及び「工事の安全管理への取り組みに特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました三八地域県民局地域整備部監督職員の皆様、並びにご協力をいただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

本工事は、県道29号八戸環状線の道路改良事業の一環として八戸市尻内町に計画されたPC斜材付き変形n型ラーメン橋という形式の橋梁工事で、環状線の上空を跨ぐ橋梁でした。橋梁上部工を得意とする東日本コンクリートと、橋梁基礎工・下部工・土工を得意とする穂積建設工業の2社JVで施工しました。環状線を通行される県民の皆様から常々見られる橋梁であることから、コンクリートの出来ばえや品質には特に気を付けて施工しました。良好な出来ばえで完成することができたと思っています。

今回の受賞を励みとして、今後より一層の技術力向上や環境に配慮した施工に取り組む、地域社会の発展に貢献して参りたいと思います。今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



東日本コンクリート株
青森営業所長
菅 裕樹



穂積建設工業株
代表取締役
石電 晶丈



主任技術者
佐々木 雄基



主任技術者
稲村 稔

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|---------------------------|---------|--------------|
| 工事名 | 国道454号舗装補修工事 | | |
| 受注者名 | 株式会社 村下建設工業 | | |
| 工事場所 | 三戸郡新郷村大字戸来地内 | 請負金額 | 111,375,000円 |
| 工期 | 令和3年8月5日～令和4年3月12日 | 成績評定点 | 8.5点 |
| 完成年月日 | 令和4年1月25日 | 推薦公所 | 三八地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 畠山 誠 | 優良技術者表彰 | 総括監督員 鈴木 孝 |
| 工事内容 | 施工延長 L=1,250m 舗装工 1.0式 | 主任監督員 | 花崎 広英 |
| | | 監督員 | 中川原 賢宣 |

推薦理由

本工事は、青森県と秋田県を結ぶ主要道路の一つ、国道454号の老朽化に伴った舗装補修工事である。施工箇所は秋田県境に近く、急カーブも多数ある山間部で、秋田から八戸へ向かう車両も多い。また工事区間内にはレジャー施設もあるため、道路利用者のため少しでも早い工事完成に取り組んだ。急カーブ部の施工時における大型車両の通行支障が考えられたため、青森・秋田両県の道路管理者、警察署、運送会社等と協議を行い、早い段階から待ち時間予告の看板を設置し、交通規制に対する協力を求め、工事看板はデザイン看板を利用するなど、レジャー施設利用者に対するイメージアップを行った。また、ASPやSNSを利用した遠隔臨場による施工検査、ソーラーシステムによる現場事務所電力確保等、発注者・受注者共に業務の効率化を図り、現場施工ではスタビライザーによる予備破砕に、切削機を併用し工期の短縮に努めた。

以上の事から、施工管理全般、道路利用者への配慮が優れ、他の模範となるものとして優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄誉ある「地域整備部長表彰」を賜り、誠にありがとうございます。ご指導頂きました監督職員の皆様、地域住民の方々、協力業者の皆様に心より感謝申し上げます。

本工事は、大型の通行車両も多く、急こう配区間とレジャー施設との調整、降雪前までの完工が課題でしたが無事完成することができ、受賞できましたこと大変うれしく思います。

今回の受賞を誇りと励みとし、継続的な改善、安全・品質の向上に努め、地域社会に貢献できるよう精進してまいります。

今後とも関係各位の一層の御指導を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
村下 政拓



監理技術者
畠山 誠

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|----------------------------|-------|--------------|
| 工事名 | 八戸環状線橋梁補修（白銀陸橋）工事 | | |
| 受注者名 | 株式会社 石上建設 | | |
| 工事場所 | 青森県八戸市白銀2丁目 地内 | 請負金額 | 93,676,000円 |
| 工期 | 令和3年4月8日～令和4年2月10日 | 成績評定点 | 85点 |
| 完成年月日 | 令和4年2月10日 | 推薦公所 | 三八地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 溝口 慎吾 優良技術者表彰 | 総括監督員 | 鈴木 孝 |
| 工事内容 | 橋梁補修工 N=1式 橋梁用防護柵工 N=1式 | 主任監督員 | 長瀬 雄二 |
| | | 監督員 | 中村 匠 |

推薦理由

本工事は、JR東日本八戸線及び八戸階上線を横過する主要地方道 八戸環状線に架橋されている「白銀陸橋」の橋梁補修（地覆打替え及び防護柵取替、P C桁及び床版部補修）を実施したものである。

地覆打替え・防護柵取替においては、交通量の多い現橋を供用しながらの工事であったため、通行車両の振動による地覆への影響が懸念された。そのため、クラック対策として、既存コンクリート面への吸水調整剤の塗布、鉄筋組立後の耐アルカリ性ガラス繊維ネットの設置、高機能養生マットの使用、型枠脱型後の高性能収縮低減材の塗布などを行うことで、工事目的物の品質向上に努めた。

また、床版部においては、炭素繊維シート補強が過去実施されていたが、現地調査にて経年劣化による浮き箇所を確認したため、受注者より当該現場に対応した補修方法（注入工法）の提案を受け、本施工を本橋梁他工区にも採用し実施した。

以上、優れた品質管理や積極的な施工に関する提案に努め、他の模範となる工事であることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました監督職員の皆様と工事関係各位の皆様のご協力があったの事と心から感謝申し上げます。

この受賞を励みとし、今後も更なる技術の研鑽に努め、地域社会の発展に貢献し、信頼される企業となるよう社員一丸となり邁進してまいります。今後とも関係各位の一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
岩渕 仁



主任技術者
溝口 慎吾

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|--|---------|-------------|
| 工事名 | 八戸港改修（統合補助）八太郎2号岸壁（改良）補修工事 | | |
| 受注者名 | 株式会社 田名部組 | | |
| 工事場所 | 八戸市大字河原木地内 | 請負金額 | 81,279,000円 |
| 工期 | 令和3年8月5日～令和4年3月21日 | 成績評定点 | 84点 |
| 完成年月日 | 令和4年3月18日 | 推薦公所 | 八戸港管理所 |
| 主任（監理）技術者 | 加藤 孝司 | 優良技術者表彰 | 総括監督員 夏堀 正広 |
| 工事内容 | 防舷材工 1式 車止め・縁金物工 1式 防食工（被覆防食、電気防食） 1式 | 主任監督員 | 瀬川 文彦 |
| | | 監督員 | 目澤 亘司 |

推薦理由

本工事は、八太郎2号岸壁（鋼矢板式岸壁）の老朽化対策として、水中部鋼矢板の防食工及び上部工の車止め・縁金物、防舷材の改修を行ったものである。

海上作業となる上部工施工にあたり、発生材、資材が海中へ落下しないよう足場の作業床を全面コンパネ敷きとし、環境に配慮した組立方法とした。また、コンクリート打設が冬期間となったためシートによる囲いを設置し外気を遮断し保温養生するとともに、水分蒸発を抑制する被膜養生剤（NETIS登録）を使用し冬期コンクリートの品質を確保した。

八太郎2号岸壁は隣接する八太郎A岸壁の荷役船舶の入出港が密なため、港湾利用関係者に岸壁改修事業をより理解してもらえるよう工事説明看板及び荷役作業への感謝の看板を設置した。また、港湾利用関係者との荷役船舶の入港予定打合せ、確認を密に行い、事故・苦情なく工事を完成させた。

以上のように、環境保全に配慮し港湾利用関係者との円滑な工事調整を行い、新技術を活用し品質確保に優れるため、他の模範となるものとして青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄えある県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。

これもひとえにご指導くださりました監督職員をはじめとする関係各位の御陰と心より感謝しております。

今回の受賞を励みとし、我が社の経営理念である「人と地域社会のために」をモットーに、安全な構築物の提供に精進する所存でございます。

引き続きより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



代表取締役
田名部 智之



主任技術者
加藤 孝司

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|--|---------|------------------|
| 工事名 | 塚ノ上区域急傾斜地崩壊対策工事 | | |
| 受注者名 | 三浦建設 株式会社 | | |
| 工事場所 | 三戸郡田子町大字田子地内 | 請負金額 | 48,862,000円 |
| 工期 | 令和3年3月3日～令和3年10月12日 | 成績評定点 | 84点 |
| 完成年月日 | 令和3年9月22日 | 推薦公所 | 三八地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 星 大和 | 優良技術者表彰 | 総括監督員 総括主幹 堀川 隆治 |
| 工事内容 | 施工延長L=15.80m 吹付法砕工 A=177m ² グラウンドアンカー工 N=35本 | 主任監督員 | 主幹 栗生 暁一 |
| | | 監督員 | 技師 細谷地 郁哉 |

推薦理由

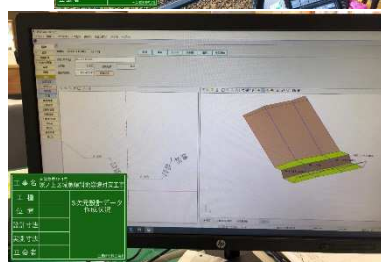
本工事は、塚ノ上急傾斜地指定区域(田子町大字田子地内)において、法面の表面崩壊の抑止工として、吹付法砕工、グラウンドアンカー工、待受擁壁工等を施工したものである。

掘削工、法面整形工、床掘工において、ICT施工を実施したものである。
ICT施工により人員削減を図るとともに、3次元完成イメージ図を地域住民への説明や新規入場者教育に利用した。
また、ICT技術向上のため、活用工事の現場見学・模擬現場での実機試乗体験会を開催した。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫につとめ、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

TLSによる
起工測量



3次元機構測量解析・3次元設計データ作成

受賞コメント

この度は、三八地域整備部長表彰を賜り誠にありがとうございました。ご指導いただきました監督職員の皆様、並びにご協力頂いた関係各位の皆様には深く感謝するとともに、心からお礼申し上げます。

本工事ではICT技術の活用による丁張レス・手元作業員等の人員削減と、3次元測量・設計データ作成・ICT建機施工・出来形評価まで、弊社保有の測量機器・ICT建機をフル活用し一貫して内製化しました。結果、省力化・生産性向上につなげることが出来ました。

今後もこの受賞を励みにし、積極的に新しい技術を活用しながら技術力の向上を目指し、地域社会への貢献に努めてまいりますので、監督職員の皆様をはじめ関係各位の更なるご指導とご鞭撻の程よろしくお願致します。



代表取締役
三浦 良一



監理技術者
星 大和

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|---|-------|--------------|
| 工事名 | 国道339号橋梁補修(新今泉橋)工事 | | |
| 受注者名 | 隆伸工業株式会社 | | |
| 工事場所 | 北津軽郡中泊町大字今泉 地内 | 請負金額 | 105,072,000円 |
| 工期 | 令和3年4月14日～令和4年3月25日 | 成績評定点 | 83点 |
| 完成年月日 | 令和4年3月22日 | 推薦公所 | 西北地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 齋藤 文久 | 総括監督員 | 細川 敦啓 |
| 工事内容 | 橋脚巻立工N=1式、支承補修工N=1式、橋梁付属物N=1式、現場塗装工N=1式 | 主任監督員 | 外崎 仁 |
| | | 監督員 | 平塚 圭司 |

推薦理由

本工事は、2級河川今泉川に架橋する国道339号新今泉橋において、耐震補強並びに橋梁保全を行う工事である。

施工箇所は河床高から橋梁上部工までの高さがH=2.9mと低く、橋梁下での安全な掘削や水替えが困難なことが懸念された。また十三湖への河口が近く、冬期の西風による増水や、最深積雪深が1mを超える厳しい自然条件下での施工が求められた。施工高さの確保については、アーム式スライド油圧ショベルを採用し、安全に作業土工や迂回水路の施工を進め、自然条件が厳しい冬期間では、ブラスト方法の変更や養生の工夫等により無事に工事を完工させることができた。

以上により、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

完成



迂回水路(橋梁内)



強風による増水状況



超音波測定器による
定着長さ測定



作業土工(アームスライド油圧ショベル)



水替え工(暗渠排水管)



迂回水路(橋梁外)



バキュームブラスト工法



受賞コメント

この度は、西北地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。本工事は、強い西風の影響を受け十三湖からの逆流増水により作業不能日が続いたため、工程管理に大変苦慮致しました。

しかしながら、監督職員の皆様、ご協力いただいた工事関係者各位による英知と工夫の結集をもちまして工期短縮を図ることができ、厚く御礼申し上げます。

今後この受賞を契機として積極的に新しい技術を活用し、現場でのコミュニケーションを充実させるなど、さらなる品質向上と安全施工に取り組んで参りますので、ご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。



代表取締役
敦賀 鉄正



監理技術者
齋藤 文久

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|--|----------------|--------------|
| 工事名 | 妙堂崎五所川原線橋梁補修（五所川原大橋）工事 | | |
| 受注者名 | 齋勝建設株式会社 | | |
| 工事場所 | 五所川原市宇不魚住 | 請負金額 | 192,775,000円 |
| 工期 | 令和3年6月10日～令和4年3月25日 | 成績評定点 | 84点 |
| 完成年月日 | 令和4年3月25日 | 推薦公所 | 西北地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 原田 貴仁 | 優良技術者表彰 | 総括監督員 細川 敦啓 |
| 工事内容 | 鋼橋支承工N=1式、検査路工N=1式、 表面処理工N=1式、橋梁塗装工N=1式 | 主任監督員 | 外崎 仁 |
| | | 監督員 | 坂本 浩樹 |

推薦理由

本工事は、1級河川岩木川に架橋する一般県道妙堂崎五所川原線五所川原大橋のA1～P2区間において、橋梁保全工事を行ったものであり、当該工事における課題は、低温下における現場塗装工の品質管理と、関係者との協議及び施工時期や施工状況の制約による困難な社会的条件等の克服であった。

本工事の起点側は信号交差点の為、吊足場の設置・撤去は岩木川左岸の高水敷から、高所作業車を使用して行ったほか、岩木川の出水期間中は、交差点に隣接した公衆の面前に、プラスト機器等を設置しなければならず、周辺住民の理解を得るなど（イメージアップ看板の設置、工事のお知らせをコンビニや地域住民に説明）して克服した。また、表面処理工等が冬期施工とならないように、A1～P2間の数力所で仕切りの設置・撤去を繰り返し、異なる作業の同時進行を可能にして、11月末日での現場塗装工を完了した。積極的な工程管理により、現場塗装等の品質向上を図った。

また、青森県庁より【橋梁補修施工管理研修】を受け入れ、青森県職員・各市町村の土木技術職員に対して現場概要説明を行い、発注者・受注者の双方が橋梁補修施工の理解を深めることが出来た。以上のことから、困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたものとして青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度、西北地域県民局 地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

この栄誉は、ご指導頂きました監督職員の皆様と、地域住民の皆様のご理解とご協力の賜と心得ております。心より御礼申し上げます。弊社は「みんなで作る 未来のかたち」をスローガンに掲げ、高品質、高効率な施工で持続可能な地域貢献を目指しております。今後もこの栄誉を励みに、品質・環境・安全面の高度化を図り、社員の資質向上・新技術の促進・労働環境の改善と技術研鑽に努め、国土強靱化の一翼を担う建設会社を目指し、良質な建設工事を通して、地域社会の発展に貢献してまいります。



代表取締役
齋藤 彰浩



監理技術者
原田 貴仁

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|---|----------------|--------------|
| 工事名 | 中村川広域河川改修工事 | | |
| 受注者名 | 株式会社 丸重組 | | |
| 工事場所 | 西津軽郡鰯ヶ沢町大字舞戸町地内 | 請負金額 | 115,676,000円 |
| 工期 | 令和2年8月25日～令和3年7月31日 | 成績評定点 | 85点 |
| 完成年月日 | 令和3年7月30日 | 推薦公所 | 西北地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 三上 翔平 | 優良技術者表彰 | |
| | | | |
| 工事内容 | 施工延長 L=42.4m 法覆護岸工 A=214m ² 排水樋門工 N=1基 | 主任監督員 | 相坂 鉄治 |
| | | 監督員 | 木村 賢吾 |

推薦理由

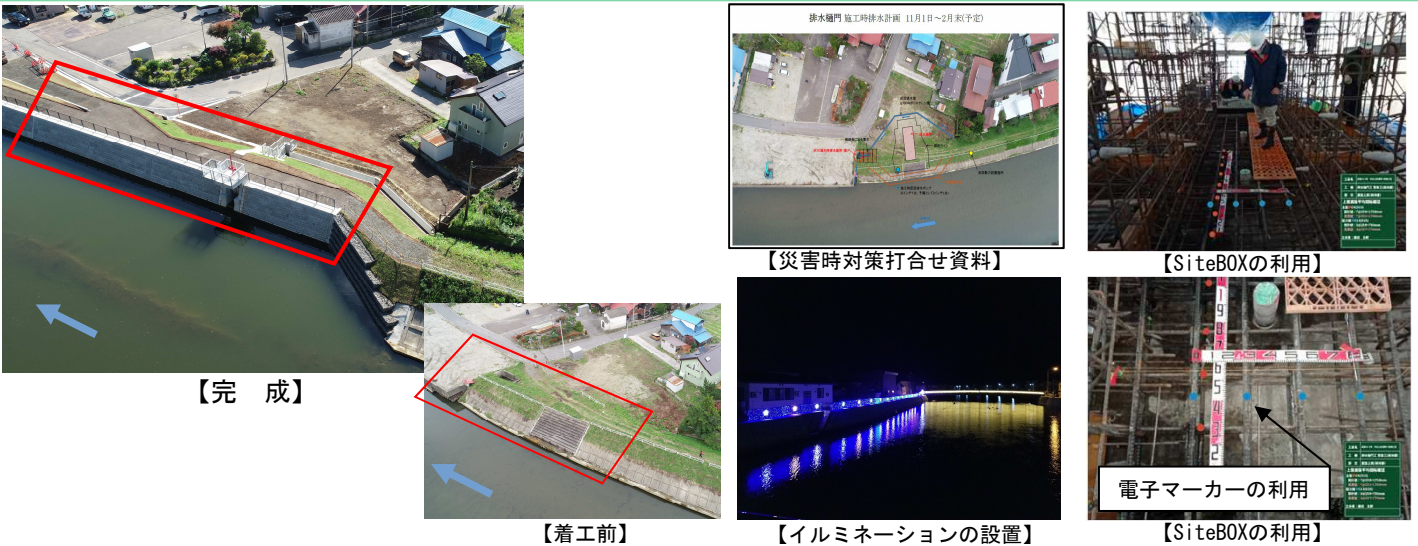
本工事は、中村川広域河川改修事業における河道拡幅及び排水樋門改築を行う工事である。施工箇所は、中村川の増水時に川裏側の内水をポンプにて中村川へ排出する水防活動を行う箇所であり、災害時に水防活動が円滑に行うことができるか懸念された。そのため、鰯ヶ沢消防署・鰯ヶ沢町役場と協議を行い、施工時期ごとに水防活動箇所を変更することにより、工事・水防活動のどちらも円滑に実施できるように計画した。幸いにも施工期間中に水防活動が行われることは無かったが、災害に備えながら工事を行うことができた。

生産性向上として、排水樋門施工時に配筋寸法の写真管理を「siteBOX配筋検査」を利用することにより電子マーカー機能で従来の鉄筋へのマーカー設置・回収作業が不要となり、時間短縮・省力化が実現された。

イメージアップとして、鰯ヶ沢町の「コロナ収束祈願イルミネーション装飾事業」に参加し、施工箇所付近の川沿いにイルミネーションの設置を行い、地域の冬の夜を彩ったことにより、地域住民の方々から気持ちや和まると好評を受けた。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度、栄えある西北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました鰯ヶ沢道路河川事業所の皆様並びにご協力とご理解をいただきました地域住民の皆様には心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事は、工事施工により近隣地区への様々な影響を極力少なくするため施工時期ごとにいろいろな対策を取りつつ、施工の省力化にも努め、無事に完成することができました。またコロナ収束祈願イルミネーション装飾事業に積極的に参加し地域貢献を図りました。

この受賞を励みとし、地域社会の発展に貢献できますよう努力を重ねて参りますので、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
富田 名重



主任技術者
三上 翔平

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|--|----------------|---------------|
| 工事名 | 国道101号道路改良工事 | | |
| 受注者名 | 株式会社 石沢組 | | |
| 工事場所 | 西津軽郡深浦町追良瀬 | 請負金額 | 158,191,000円 |
| 工期 | 令和3年4月14日～令和4年3月25日 | 成績評定点 | 84点 |
| 完成年月日 | 令和4年3月18日 | 推薦公所 | 西北地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 平岡 太一 | 優良技術者表彰 | 総括監督員 平岡 学 |
| 工事内容 | 施工延長 L=184m 道路土工 N=1式 擁壁工L=75m カルバート工 N=1式 排水構造物工 N=1式 | 主任監督員 | 神 宏樹 |
| | | 監督員 | 岡田 賢弥 |

推薦理由

本工事は、国道101号(深浦町大字追良瀬地内)の狭小、急勾配、急カーブ等の解消を図るための追良瀬バイパスⅡ期工区(L=2.4km)のうち、路体盛土(8,500m³)及び擁壁工(L=75m)を主とした道路改良工事である。

施工にあたり、受注者の発議により路体盛土工及び法面整形工についてICT土工を全面活用した施工を行い、生産性向上及び品質向上に努めた。特にAR(拡張現実)を利用したタブレットで完成イメージを作業員に確認させ情報共有を図ることで、工程の無駄を省き、重機車輛作業範囲内の立ち入りを防ぎ作業員の安全確保を行った。また施工箇所の一部がJR五能線に近接し施工方法や作業時間等の制約があったが、ブロック積工を大型ブロック積工に変更することで作業日数を短縮し、また綿密な工程管理を行うことで課題を解決した。さらにカルバート及び大型フリーユームの接合部に高弾性シーリング材の目地充填を行うことで、水密性を確保し品質向上に努めた。

以上、工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫につとめ、生産性向上に特に顕著な成果をあげたものに該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

着工前



施工状況



AR(拡張現実)による完成イメージの確認

完成



ICTブルドーザ

受賞コメント

この度は、「西北地域県民局地域整備部優良工事表彰」の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。

ご指導頂きました監督職員の皆様・ご協力頂きました関係各位の皆様には、感謝するとともに心より御礼申し上げます。

本工事は、路体盛土・擁壁工を主とした道路改良工事で、ブロック積工の工法の選定・接合部における品質確保に努めるとともに、工事の省略化を目指し積極的にICT技術を活用しARを利用して完成イメージを情報共有して作業員と工事の進捗をはかりました。ICTの施工は初でありましたが、監督職員の皆様・関係者の方々の支援・ご指導のお陰で多少なりとも自信を得ることが出来ました。

頂いた表彰を糧にして、今後も積極的に新技術にチャレンジして技術の向上・品質の確保に努め、「地域社会へ貢献」できるように精進して参りたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
石沢 幸彦



現場代理人
平岡 太一

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|-----------------------|----------------|--------------|
| 工事名 | 五所川原黒石線橋梁整備（梅田橋）工事 | | |
| 受注者名 | 齋勝建設（株） | | |
| 工事場所 | 五所川原市大字梅田 地内 | 請負金額 | 381,777,000円 |
| 工期 | 令和3年3月25日～令和4年3月25日 | 成績評定点 | 85点 |
| 完成年月日 | 令和4年3月25日 | 推薦公所 | 西北地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 松川 宜史 | 優良技術者表彰 | |
| | | | |
| 工事内容 | 施工数量N=1基 RC橋脚工N=1式 | 総括監督員 | 細川 敦啓 |
| | | 主任監督員 | 櫻田 雅彦 |
| | | 監督員 | 斎藤 真也 |

推薦理由

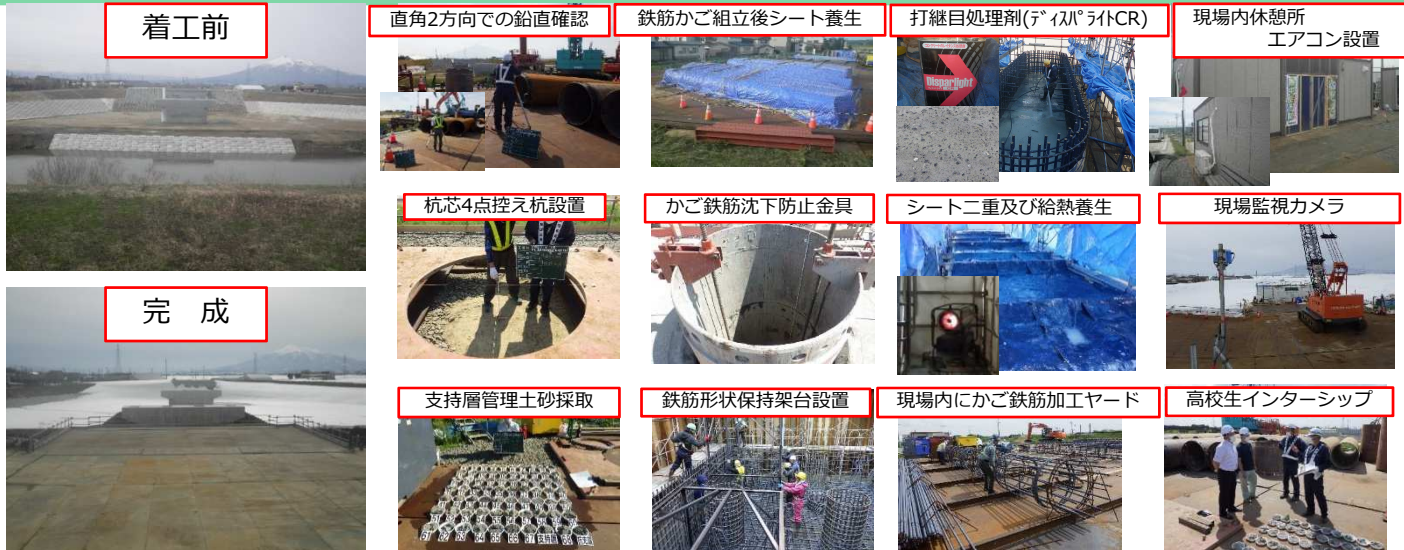
本工事は、主要地方道五所川原黒石線梅田バイパスのうち、一級河川十川に架橋する橋長L=108.3mの梅田橋の橋脚N=1基を新設したものである。

施工にあたり場所打杭の鉛直性確保、支持層の確認、かご鉄筋の沈下防止対策、そして冬期施工を考慮したコンクリートの品質管理が最重要課題であったが、NETIS掲載の打継目処理剤や通信一体型監視カメラを活用するなど、妥協すること無く適切な管理を継続し、工事を完遂した。

また、周辺住民、保育園、介護施設等への地元対応をはじめ、高校生のインターンシップ活動による現場実習を受け入れたほか、工事完了まで適時適切に調整を行うとともに、建設業の魅力を伝える活動に寄与するなど、地域への貢献度も評価できるものであった。

以上より「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度、西北地域県民局 地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

この栄誉は、ご指導頂きました監督職員の皆様と、地域住民の皆様のご理解とご協力の賜と心得ております。心より御礼申し上げます。

弊社は「みんなで作る 未来のかたち」をスローガンに掲げ、高品質、高効率な施工で持続可能な地域貢献を目指しております。

今後もこの栄誉を励みに、品質・環境・安全面の高度化を図り、社員の資質向上・新技術の促進・労働環境の改善と技術研鑽に努め、国土強靱化の一翼を担う建設会社を目指し、良質な建設工事を通して、地域社会の発展に貢献してまいります。



代表取締役
齋藤 彰浩



監理技術者
松川 宜史

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|---|-------|--------------|
| 工事名 | 野辺地港高潮対策(離岸堤高上げ)工事 | | |
| 受注者名 | 丸井重機建設株式会社 | | |
| 工事場所 | 上北郡野辺地町字馬門地先 | 請負金額 | 210,496,000円 |
| 工期 | 令和3年3月31日～令和4年1月14日 | 成績評定点 | 86点 |
| 完成年月日 | 令和3年12月23日 | 推薦公所 | 上北地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 長畑 和仁 | 総括監督員 | 成田 智洋 |
| 工事内容 | 施行延長 L=158.6m 異形ブロック製作 N=1,768個 異形ブロック据付 N=1,782個 | 主任監督員 | |
| | | 監督員 | 竹鼻 一佐 |

優良技術者表彰

推薦理由

本工事は野辺地港の海岸保全施設である馬門離岸堤の改良(離岸堤高上げ)を行ったものである。

- 当該工事はブロック据付期間が冬季風浪による海象条件の厳しい期間と重なることから、十分なブロック据付期間を確保するために、自主的にブロック製作を2ヤードで並行して実施して製作期間の短縮を図ったほか、高上後の出来形を確保するために、UAV（オルソ画像）飛行測量を実施し、レベル測量を行った測点以外の出来形を短時間で高精度に把握するとともに、測量を行う作業員がブロック上の危険な箇所で作業を行う頻度を減らしている。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



着工前



1工区製作ヤード



UAV飛行測量状況



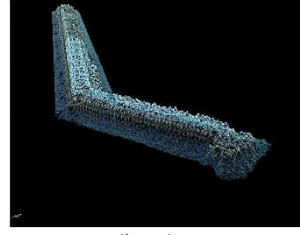
UAV飛行測量状況



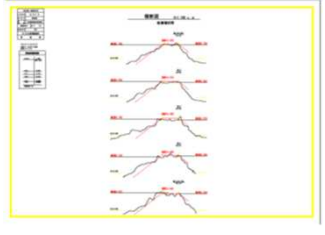
完成



2工区製作ヤード



オルソ画像三次元イメージ



UAV飛行測量による横断面図

受賞コメント

この度は、県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導くださいました監督職員の皆様、ご協力いただきました野辺地漁協をはじめとする関係各位の皆様には心より感謝申し上げます。地域住民の安全な暮らし及び発展に貢献できるように、より一層技術力の向上と改善に努め、環境に配慮した施工に心掛けて参りたいと思います。

今後ともご指導・ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
丸井 哲人



監理技術者
長畑 和仁

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|--------------------------------|----------------|---------------|
| 工事名 | 国道338号橋梁補修（新砂端橋）工事 | | |
| 受注者名 | 野村建設(株) | | |
| 工事場所 | 下北郡東通村大字白糠 | 請負金額 | 90,915,000円 |
| 工期 | 令和2年9月24日～令和4年1月31日 | 成績評定点 | 85点 |
| 完成年月日 | 令和3年12月16日 | 推薦公所 | 下北地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 菊池 徹哉 | 優良技術者表彰 | 総括監督員 根川 徹 |
| 工事内容 | 落橋防止装置工 N=1.0式 橋梁補修工 N=1.0式 | 主任監督員 | 丸井 孝幸 |
| | | 監督員 | 下山 祐生 |

推薦理由

本工事は、東通村大字白糠の国道338号に架かる新砂端橋の補修・補強工事で、主に落橋防止装置、変位制限構造を設置する工事である。

既設構造物を削孔しアンカーを設置することから、コンクリート内部にある鉄筋を損傷させないよう、事前に非破壊検査等、的確な調査を実施し、現地調査の結果を反映させ適切な変更協議、安全管理、品質管理を実施した結果、優れた工事成績評定点を得たものである。

以上、「工事成績評定点が特に優れているもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜りまして、誠にありがとうございます。

今回の受賞にあたり、適切なお指導頂きました監督職員の皆様、またご協力頂きました関係各位の皆様には心より感謝申し上げます。

本工事は、東通村大字白糠地区における主要道路の橋梁補強工事であり、近隣住民の皆様との関係づくりを大切にし、現場の安全管理、品質向上に努め無事故無災害で工事を完成いたしました。

今後もこの受賞を励みとし、魅力ある建設業界の発展に取り組み地域社会に貢献できるよう努力を重ねて参りたいと思いますので、今後ともご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
棟方 和洋



主任(監理)技術者
菊池 徹哉

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|---------------------|----------------|-----------------|
| 工事名 | 大荒川火山砂防工事 | | |
| 受注者名 | 山内土木株式会社 | | |
| 工事場所 | むつ市大字大平地内 | 請負金額 | 66,198,000円 |
| 工期 | 令和3年8月11日～令和4年3月25日 | 成績評定点 | 84点 |
| 完成年月日 | 令和4年3月23日 | 推薦公所 | 下北地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 坂本 法雄 | 優良技術者表彰 | 総括監督員 三橋 八州男 |
| 工事内容 | 砂防ソイルセメント堰堤工 N=1式 | 主任監督員 | 笠井 太志 |
| | | 監督員 | 戸沼 大 |

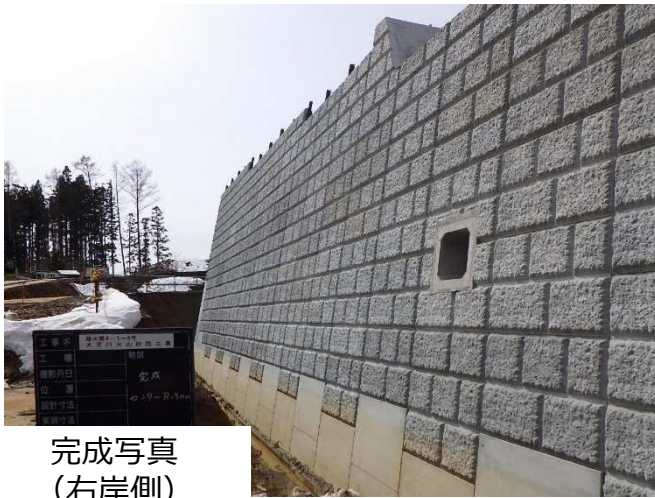
推薦理由

本工事は、むつ市大字大平を流下する大荒川右岸支川に5号砂防堰堤を築造する工事である。本堰堤は堤長167.5m、堤高7.0mと大きく、多量の掘削土砂が発生することから、現地発生土砂とセメントを混合し、堤体材料として使用する砂防ソイルセメント工法を採用している。

砂防ソイルセメント工法は現地発生土砂の有効活用が可能な一方、試験施工が必要となるため本施工までに期間を要すること、混合のための広大なヤードが必要であること、冬期間の品質管理に留意する必要があること等、工程管理・現場管理が非常に重要となるが、本工事においては、混合ヤードの効率的な配置や、冬期間の材料管理や養生の工夫など、工程管理・現場管理に努め、限られた工期内で完成させた。

以上、規程第2条（2）ウ「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



完成写真
(右岸側)



完成写真
(左岸側)

受賞コメント

この度は県土整備部優良工事表彰を賜り誠に有難うございます。受賞にあたり、ご指導いただきました監督職員の皆様、並びに関係各位の皆様には心より感謝とお礼を申し上げます。

本工事は冬期間での施工となり、例年のない豪雪に見舞われましたが、無事故・無災害で工期内に完工することができました。

今回の受賞を励みとし、更なる技術向上と地域社会の発展に貢献できますよう、「信義をつくし、信用をえる」「いいものを、人に、地域に」の弊社品質方針に基づき、誠心誠意努力して参りますので、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
山内 将邦



主任技術者
坂本 法雄

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|--|---------|-----------------|
| 工事名 | 甲平ノ下区域急傾斜地崩壊対策工事 | | |
| 受注者名 | 株式会社熊谷建設工業 | | |
| 工事場所 | 下北郡風間浦村大字下風呂地内 | 請負金額 | 100,144,000円 |
| 工期 | 令和3年3月10日～令和4年2月28日 | 成績評定点 | 84点 |
| 完成年月日 | 令和4年2月28日 | 推薦公所 | 下北地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 角野 直人 | 優良技術者表彰 | 総括監督員 三橋 八州男 |
| 工事内容 | 施工延長 L=29.6m 現場打吹付法砕工 A=1,613m ² | 主任監督員 | 藤井 洋介 |
| | | 監督員 | 月館 優太 |

推薦理由

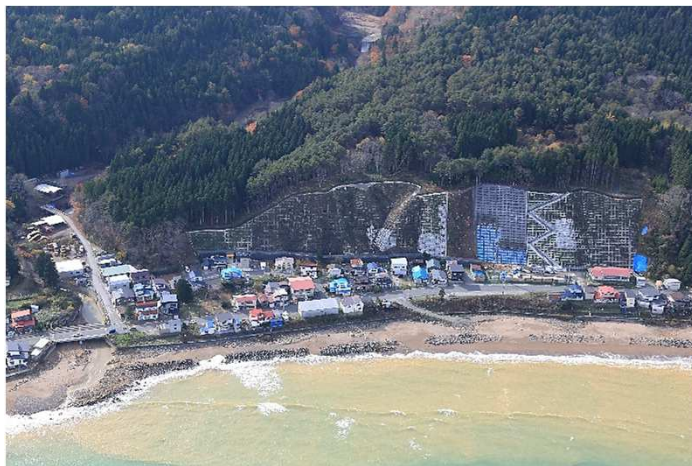
甲平ノ下区域は下北郡風間浦村甲地区に位置する急傾斜地崩壊危険区域、及び土砂災害特別警戒区域であり、平成28年8月の台風による豪雨時に法面崩落が発生したが、整備済みの擁壁工が土砂を捕捉したため、保全対象に被害は発生しなかったものの、今後想定される集中豪雨等による再度の法面崩落が懸念されることから、平成29年度より現場打吹付法砕工による対策を進めているものである。

当該区域は津軽海峡に面しており、斜面下には保全対象である公民館、人家のほか国道279号も近接しているため、施工スペースが狭隘であるほか、法長50mを超える長大斜面でもあるため、十分な安全対策が必要となる。

そのため当工事においては、特に準備工における伐採時、及び法面整形時の落下物対策、並びに施工ヤードにおける接触事故対策を重点的に実施したことで、労働災害、並びに第三者に対する損害等を発生させることなく工事を完成させた。

このことから、青森県県土整備部優良工事表彰要領施行規程第2条(2)イ「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当するため、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



甲平ノ下区域全景



令和3年度施工完成写真

受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございました。ご指導頂きました監督職員の皆様、ご協力頂きました関係各位の皆様には心から感謝申し上げます。

令和3年8月の豪雨災害時では当現場は大きな被害は無かったため、地域の災害復旧に当現場の人員や重機等にて支援することが出来ました。同類対策工事済みエリアも被害がほとんど無く、本工事の重要性や効果を改めて認識しております。今回の受賞を励みとし、これからも地域貢献に尽力し、安心かつ安全な構築物の提供、そして地域の皆様や顧客の「満足」の達成に努めてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

代表取締役
熊谷 圭之輔監理技術者
角野 直人

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|--------------------------|---------|--------------|
| 工事名 | 県立学校（中南第3工区）職員室外冷房設備設置工事 | | |
| 受注者名 | 株式会社東管サービス | | |
| 工事場所 | 黒石市西ヶ丘外地内 | 請負金額 | 38,379,000円 |
| 工期 | 令和3年9月22日～令和4年3月11日 | 成績評定点 | 84点 |
| 完成年月日 | 令和4年3月11日 | 推薦公所 | 東青地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 佐藤 陽世 | 優良技術者表彰 | 総括監督員 平井 行信 |
| 工事内容 | 空気調和設備工事 一式 | 主任監督員 | 村中 大祐 |
| | 自動制御設備工事 一式 | 監督員 | 塚本 倫一人 |

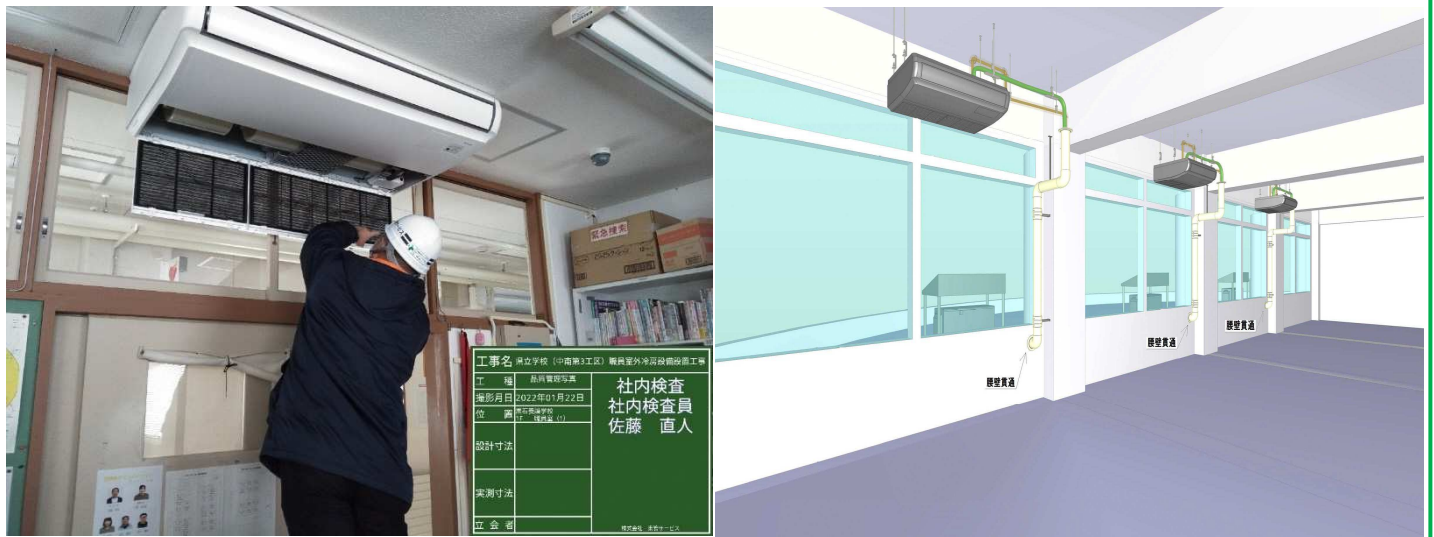
推薦理由

本工事は、黒石高等学校、柏木農業高等学校、尾上総合高等学校、黒石養護学校の4校の職員室、事務室等に空気調和設備を新設したものである。

本工事は学校運営しながらの執務並行工事であることから、学校行事や授業時間など施設管理者との綿密な調整が必要であったが、施工者による積極的な工程管理によりクレーム等のトラブルなく工事を行ったほか、音の出る作業は生徒の少ない土日祝日に実施するなど、学校への配慮が優れていた。加えて、CADソフトを利用した3Dデータを利用することにより梁や配管同士の干渉等の確認をしながら手戻りなく施工を進め、また一工程ごとの施工の検査・確認の報告が適時に行われており工事完成図書も適切に整理されるなど、施工管理体制が優れていた。

以上のことから、施工管理、工程管理、施設利用者への配慮等が優れており、他の模範となることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、東青地域整備部長表彰を賜り誠に有難う御座います。

これも偏に監督職員、学校職員の皆様、並びに現場担当監督、作業員、協力会社すべての皆様の御理解とご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

本現場は、様々な制約がある中での作業員の負担を軽減する工程管理、3Dソフトを活用しての施工管理、品質管理、環境管理に努め作業事故も無く工事を完成する事ができました。

今後もこの受賞を励みに、工程管理、安全管理、品質管理、環境対策に努めて参りますので、ご指導のほど宜しくお願い致します。



代表取締役
佐藤 直人



主任技術者
佐藤 陽世

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|---------------------|----------------|--------------|
| 工事名 | 三戸警察署新築給排水衛生設備工事 | | |
| 受注者名 | 株式会社北奥設備 | | |
| 工事場所 | 三戸郡三戸町大字川守田字関根地内 | 請負金額 | 68,299,000円 |
| 工期 | 令和3年1月14日～令和4年3月17日 | 成績評定点 | 83点 |
| 完成年月日 | 令和4年3月17日 | 推薦公所 | 東青地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 渡邊 信一 | 優良技術者表彰 | 総括監督員 平井 行信 |
| 工事内容 | 給排水衛生設備工事 一式 | 主任監督員 | 村中 大祐 |
| | | 監督員 | 塚本 倫一人 |

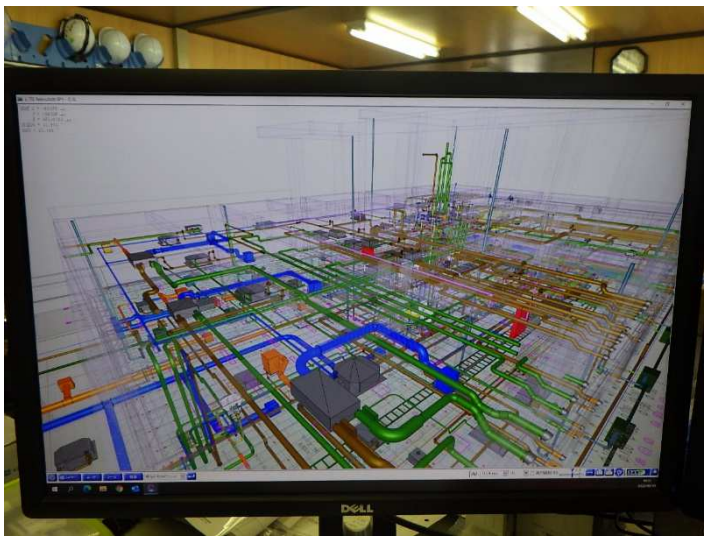
推薦理由

本工事は、老朽化及び狭隘化が著しい三戸警察署の建替事業における給排水衛生設備工事である。

当該工事は関連する建築工事、電気設備工事、空気調和設備工事の施工者と調整しながら同時並行的に施工を進める必要のある難度の高い工事であったが、CADソフトを利用した3Dデータを作成し配管経路などを各社で共有することで、取り合いの検討や総合図作成に大いに寄与し、手戻りなく施工を進めることができた。また排水ポンプ槽設置工においては、施工精度が高く短期間で施工できる回転圧入方式による工法を採用することにより、狭隘な現場敷地内で他工事の動線を確保しながら屋外配管工事を施工することができた。

以上のことから、施工管理にかかる工夫のほか、工程管理や関係機関との調整が優れていたため、他の模範とするべく青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、令和4年度青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。

ご指導頂きました監督職員の皆様はじめ、ご協力を頂いた関係各位の皆様には深く感謝と御礼を申し上げます。

本工事はコロナ禍で現場協議会開催の日時制限や現場資材の納期調達困難等がありましたが、現場代理人の早期対応と現場作業員の協調力により無事故で工期内の完成竣工引渡しすることが出来ました。

この受賞を励みに一層の安全施工に努めると共に、効率的な運営と施工方法を目指し高品質でコスト低減となるような提案を心掛けていきたいと思っております。

今後ともご指導賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
北向 秀幸



主任技術者
渡邊 信一

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|---|---------|----------------|
| 工事名 | 県営住宅小柳団地4号棟建設工事 | | |
| 受注者名 | 丸喜齋藤・今・黄金特定建設工事共同企業体 | | |
| 工事場所 | 青森市小柳4丁目地内 | 請負金額 | 1,281,500,000円 |
| 工期 | 令和元年12月13日～令和3年8月31日 | 成績評定点 | 83点 |
| 完成年月日 | 令和3年8月31日 | 推薦公所 | 東青地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 監理技術者 加藤 信輝（丸喜齋藤組） | 優良技術者表彰 | 総括監督員 平井 行信 |
| | 主任技術者 佐藤 一也（㈱今工務店） 越田 信夫（㈱黄金工務店） 三上 靖（丸喜齋藤組） 大平 薫（㈱今工務店） | | |
| 工事内容 | 新築工事 一式 4号棟 R C造 7階建 5,865.90㎡ 他 | 主任監督員 | 田中 聡 |
| | | 監督員 | 馬場 祐士 |

推薦理由

本工事は、老朽化した県営住宅の建替事業における建築工事である。

工事敷地が狭隘で既存県営住宅が隣接しており、近隣には鉄道駅舎と小学校があるため、近隣住民や通勤・通学者の安全確保に配慮した仮設計画と工程管理を行うとともに、小学校と周辺工事事業者で構成された安全衛生協議会を設置し、主体的かつ積極的な工事調整を行い円滑に工事を完成させた。

また、冬期間におけるコンクリート養生方法を提案するなど品質確保に努めたほか、県技術職員現場研修等の受入れや、近隣の環境美化にも積極的に協力した。

以上、複雑な調整が求められる中で、工程管理及び品質管理に優れており「その他災害関連、技術提案、環境保全及びイメージアップ等で他の建設業者の模範として特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。これも監督職員の皆様、地域住民の皆様のご指導、ご協力があったの賜物であり共同企業体を代表しまして厚くお礼申し上げます。本工事は、団地内工事で周辺には小学校、小柳駅と地域の方の安全確保に配慮計画し事故なく完成いたしました。この表彰を励みとし、更なる品質向上と技術の向上を目指してお客様に喜ばれるよう努めたいと思います。

丸喜(齋藤)組



代表取締役
齋藤 義則



主任技術者
三上 靖

㈱今工務店



代表取締役
今 勇治



主任技術者
佐藤 一也

㈱黄金工務店



代表取締役
黄金崎 勉



主任技術者
大平 薫



監理技術者
加藤 信輝



主任技術者
越田 信夫

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|------------------------|----------------|--------------|
| 工事名 | 県立学校（東青第1工区）冷房設置電気設備工事 | | |
| 受注者名 | 株式会社北洋電設 | | |
| 工事場所 | 青森市桜川八丁目外内地内 | 請負金額 | 81,983,000円 |
| 工期 | 令和3年9月17日～令和4年3月18日 | 成績評定点 | 83点 |
| 完成年月日 | 令和4年3月18日 | 推薦公所 | 東青地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 安保 博行 | 優良技術者表彰 | 総括監督員 平井 行信 |
| 工事内容 | 電力設備工事 一式 | 主任監督員 | 村中 大祐 |
| | 受変電設備工事 一式 | 監督員 | 棟方 甫 |

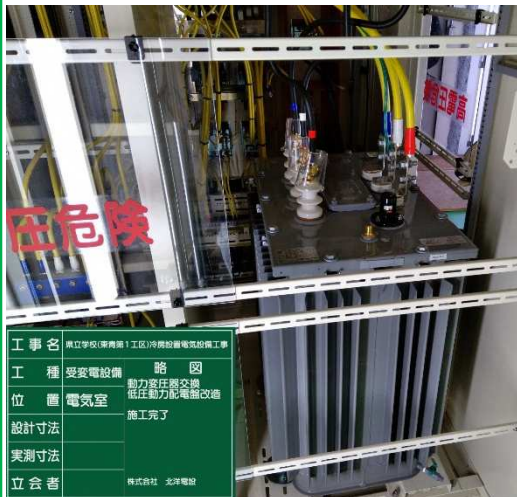
推薦理由

本工事は、青森高等学校、青森中央高等学校、青森商業高等学校、北斗高等学校の4校の冷房設置電気設備を新設したものである。

本工事は学校運営をしながらの執務並行工事であることから、学校行事や授業時間など施設管理者との綿密な調整が必要であり、空調機を設ける冷房設備設置工事との連携も不可欠であったが、積極的な工程管理によりクレーム等のトラブルなく工事を進め、音の出る作業は生徒の少ない土日祝日に実施するなど、学校への配慮も優れていた。その他、受変電設備改修にあたっては消防との調整を適切に行い、現場の管理体制およびそれらを取りまとめた書類の質も非常に優れていた。

以上のことから、施工管理、工程管理、施設利用者への配慮等が優れており、他の模範となることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたりご指導頂いた監督職員の皆様、ご協力頂きました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

本工事の施工時期は、生徒の進路活動において重要な時期と重なっており、作業時間等の制約を求められるなかでの工事となりましたが、監督職員、学校関係者との綿密な打合せを行い、皆様のご理解とご協力のおかげで無事に竣工することができました。

今後もこの受賞を励みとしまして、施工品質の更なる向上を目指して地域社会の発展に貢献できるよう努力して参ります。



代表取締役
今井 隆



主任技術者
安保 博行

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|-------------------------|---------|--------------|
| 工事名 | 県立学校（東青第3工区）冷房設置電気設備工事 | | |
| 受注者名 | 株式会社電路施設社 | | |
| 工事場所 | 青森市原別三丁目外内地内 | 請負金額 | 60,940,000円 |
| 工期 | 令和3年9月9日～令和4年2月25日 | 成績評定点 | 83点 |
| 完成年月日 | 令和4年2月25日 | 推薦公所 | 東青地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 工藤 義信 | 優良技術者表彰 | 総括監督員 平井 行信 |
| 工事内容 | 電力設備工事 一式 受変電設備工事 一式 | 主任監督員 | 村中 大祐 |
| | | 監督員 | 棟方 甫 |

推薦理由

本工事は、青森東高等学校、青森工業高等学校、青森第二高等養護学校、青森第二養護学校の4校の冷房設置電気設備を新設したものである。

本工事は学校運営をしながらの執務並行工事であることから、学校行事や授業時間など施設管理者との綿密な調整が必要であり、空調機を設ける冷房設備設置工事との連携も不可欠であったが、積極的な工程管理によりクレーム等のトラブルなく工事を進め、音の出る作業は生徒の少ない土日祝日に実施するなど、学校への配慮も優れていた。また、綿密な事前調査及び学校からの要望へのきめ細かい対処、現場環境に合わせた材料の選定や配線ルート及び分電盤の設置場所の変更など積極的に提案を行った。

以上のことから、施工管理、工程管理、施設利用者への配慮等が優れており、他の模範となることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、地域整備部長賞を賜り誠にありがとうございます。このような名誉ある賞を賜り大変光栄に存じます。

お忙しい中ご指導くださいました担当監督職員、ご不便をおかけした学校関係者並びにご協力くださいました工事関係者の皆様にも心より感謝申し上げます。

施工場所が開校中の学校であったため作業時間が限られ安全面でも工程面でも配慮と工夫が必要でした。特に、外部に設置しなければならない分電盤が雪害に合わないよう、設置位置に配慮をし学校関係者及び担当監督員と綿密に打ち合わせをして施工し、お陰様で事故もなく無事工期限内に終わることができました。

これからも今回の受賞を励みとし、弊社のモットーである『確実な設計・施工』『誠実なアフターサービス』のもと、より一層品質と技術の向上を目指して参りますので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
網野 正敏



主任技術者
工藤 義信

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|--|---------|--------------|
| 工事名 | 県営住宅小柳団地4号棟建設電気設備工事 | | |
| 受注者名 | 北洋電設・高橋電気工業特定建設工事共同企業体 | | |
| 工事場所 | 青森市小柳4丁目地内 | 請負金額 | 129,827,500円 |
| 工期 | 令和元年12月25日～令和3年8月31日 | 成績評定点 | 83点 |
| 完成年月日 | 令和3年8月31日 | 推薦公所 | 東青地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 監理技術者 白戸 孝浩（㈱北洋電設） 主任技術者 高橋 浩之（高橋電気工業㈱） | 優良技術者表彰 | 総括監督員 平井 行信 |
| 工事内容 | 電力設備工事 一式 通信・情報設備工事 一式 昇降機設備工事 一式 | 主任監督員 | 村中 大祐 |
| | | 監督員 | 古川 大地 |

推薦理由

本工事は、老朽化した県営住宅の建替事業における電気設備工事である。

工事の施工にあたり、綿密な事前調査及び関連工事関係者との調整を積極的かつ主体的に行ったほか、構造体接地の採用や配線ルートの変更などコスト削減や出来ばえの向上となる提案を行い、きめ細かな施工を行った。また、近隣住民や通勤・通学者の安全確保、騒音等に配慮し、円滑に工事を完成させた。

以上のことから、優れた施工管理や施工に関する提案等、他の模範となる工事であり青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたりご指導頂いた監督職員の皆様、ご協力頂きました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

本工事は小柳団地建替事業の最後の建物であり、竣工済みの建物との整合性を取りながらも高品質確保に努めました。

今後もこの受賞を励みとしまして、施工品質の更なる向上を目指して地域社会の発展に貢献できるよう努力して参ります。



㈱北洋電設
代表取締役
今井 隆



㈱北洋電設
監理技術者
白戸 孝浩



高橋電気工業㈱
代表取締役
主任技術者
高橋 浩之